



国語を様々な側面からみて、日本語の面白さや深さを知ってもらえればと思います。

問題【国語】

次の漢字の音読みを答えましょう。

- (1) 畑
- (2) 峠
- (3) 塀

豆知識 雑学コラム

国字の音読み、訓読みは？

今日は漢字についてみていきましょう。

まず、「畑」です。「畑」は訓読みで

う。漢字はもともと中国で生まれて、日本に伝わった文字です。そして、漢字の読み方には、もともとの中国の発音をもとにした「音読み」と、日本語の意味に

は「はたけ」などと読みますが、音読みはありません。なぜ、音読みがないかという点、実はこの「畑」という字はもともと中国で生まれた漢字ではないからで

当てはめて日本で生まれた「訓読み」があります。例えば、山という字は「サン」が音読みで、「やま」が訓読みになります。

す。この「畑」は、焼畑農業（火を使って草を燃やし、その燃えた灰を使った農業）に使う土地という意味で、「火」と

ければ、もともとの中国語の発音などないということでの「畑」は訓読みしかない漢字ということになります。

「屏」は中国由来の音読みで「ヘイ」と読みます。「塀」は「中が見えないように立てるもの（屏）」のなかでも土で

「畑」のように中国で生まれたのではなく、日本で生まれた漢字のことを「国字」といい、「峠」や「塀」も国字になります。「峠」の「とうげ」は訓読みで、音読みはありません。一方、「塀」に訓

きいて家の周りに設けたものを指しているために作られた漢字ですが、日本語でも「塀」のことを中国語由来の「ヘイ」と読んだため、訓読みのない国字になりました。

読みはなく、音読みで「ヘイ」と読みます。中国由来の文字ではない日本生まれの文字なのに訓読みがなく、音読みがあるのは不思議ですよ。理由はこの漢字の成り立ちに関係しています。「塀」は

他にも「杵」「込」や「働」などが国字としてあげることができます。それぞれ、音読みと訓読みがどうなっているか調べてみましょう。

【解答】

①

②

③